



と き 2019 年 1 月 19 日(土) 10:00~11:45(休憩・質疑応答含む)

と ころ 秋田県森林学習交流館・プラザクリプトン **参加費 無 料**

講 師 加藤 明見(野生動物撮影の第一人者)

人口減少社会におけるクマの大量出没。特にクマによる秋田県内の死亡事故は、3 年連続合計 6 名にも及びます。こうした悲惨な事故を未然に防ぐためには、私たちがツキノワグマの生態をもっともっと知る必要があります。森の学校 2018 では、その知られざる生態をカメラで追いつけた野生動物撮影の第一人者・加藤明見さんを講師に迎え、写真で学ぶ講座を開催します。

講師：加藤明見さんのプロフィール

1948 年 千屋村生まれ(現美郷町)秋田市在住

1968 年 一眼レフカメラを購入し、休日を利用して写真を撮り始める。独学で現像、プリントを手掛ける。

1970 年代は、男鹿半島をフィールドに「ハタハタ漁」や「大謀網漁」を撮影。

1980 年代は、秋田市の太平山(標高 1,170m)南西に広がる山麓でニホンカモシカを撮影。

2009 年以降は、秋田市の市街地に生息するツキノワグマなどの野生動物を撮影。

写真集

1977 年 10 月 写真と詩『交響男鹿』共著((株)DI フォト企画、2,000 円)

2016 年 02 月 写真集『私の好きな、秋田。』(無明舎出版、1,000 円+税)

2018 年 02 月 写真集『秋田市にはクマがいる。』(無明舎出版、1,500 円+税)



☐ **受付 9:30~10:00 定員60名(申し込み必要)**

☐ **主催 秋田県森林学習交流館・プラザクリプトン、協賛 (一社)秋田県森と水の協会**

◆ 申し込み先 プラザクリプトン 電話 018-882-5009 FAX 018-882-4821